

「足利市ゼロカーボンシティ宣言」の表明と取組について

生活環境部 環境政策課

電話 0284-20-2151

クリーン推進課

電話 0284-20-2141

1 趣旨

地球温暖化に対する取組が世界的に加速する中、国は、令和 2（2020）年に、脱炭素社会の実現を目指す「2050 年カーボンニュートラル」を表明しました。本市においても、この流れを受けて、令和 3 年度に、温室効果ガスの削減を掲げた「第 3 次足利市環境基本計画」を策定し、地球温暖化防止につながる様々な施策を展開しているところですが、このたび「足利市ゼロカーボンシティ宣言」を表明することといたします。

また、今年度の国の「デジタル田園都市国家構想交付金」を活用し、市民の日常生活における CO2 排出削減に向けた実践行動を後押しするスマートフォン向け環境アプリケーション「あしかがエコ」を作成しました。

さらに、民間事業者と協定を締結し、令和 6 年度から使用済ペットボトルの水平リサイクルにも取り組めます。

2 「足利市ゼロカーボンシティ宣言」

(1) 概要

本市では、2050 年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「カーボンニュートラル」実現に向けて全力で取り組んでいくため、「足利市ゼロカーボンシティ」を宣言します。

環境アプリ「あしかがエコ」と使用済ペットボトルの水平リサイクルに取り組むほか、今後も関係機関と連携して脱炭素社会実現に向け、積極的に展開してまいります。

(2) 宣言書

別紙資料 1 参照

(3) 宣言の表明

令和 6 (2024) 年 2 月 20 日 定例記者会見で表明

3 環境アプリ「あしかがエコ」

(1) 概要

日常生活の中で CO2 排出削減に向けた実践行動を後押しするため、令和 4 年度から「あしかがゼロカーボンチャレンジ」を紙面で実施してまいりました。

このたび、これまで以上に幅広い年齢層への CO2 排出削減に向けた意識を醸成し、市民総ぐるみで脱炭素社会構築のための足がかりとするため、スマートフォン向けアプリケーションを作成しました。

このアプリを通じて、CO2 排出削減につながる行動を毎日入力し、削減した CO2 の量を可視化することで、市民一人ひとりの環境に配慮した取り組みを後押ししていきます。

また、環境に関する様々な情報を随時提供します。

※別紙資料 2 参照

(2) 機能

- ・CO2 排出削減につながる行動を毎日入力する「ゼロカーボンチャレンジ」を行うことで、取組内容に応じたポイントを付与する。
- ・アプリ登録者全員の CO2 削減量とアプリ登録者個人の CO2 削減量が見える化する。
- ・アプリ登録者個人の行動日数、アプリ登録者全員の CO2 削減量によって表示されるイラストが変わっていく。
- ・ポイントと CO2 削減量のランキングが表示される。
- ・お住まいの地区のごみ収集日をお知らせする。
- ・環境に関する情報をプッシュ型で送信する。

*ゼロカーボンチャレンジメニューについては、令和 6 年 2 月 20 日から 3 月 31 日までをプレ運用期間として比較的取り組みやすいメニューを表示し、4 月の本格運用開始から拡充していく予定です。

(3) 委託事業者

社名 : 株式会社 D E R E S I (デレシ) 代表者 金田賢治

所在地 : 山口県山口市下小^{しもおさば}鯖 2 7 2 4 - 4

(4) 導入費用等

- ・ アプリ開発業務委託 8,409,500 円
- ・ アプリ保守委託 (26 か月※) 2,788,500 円

※令和6年2月1日～令和8年3月31日 (長期継続契約)

- ・ デジタル田園都市国家構想交付金を 1/2 充当

(5) スケジュール

令和6(2024)年4月1日 ・ アプリ 本格運用開始

4 使用済ペットボトルの水平リサイクル

C02削減と循環型社会の実現に向け、民間事業者と協定を締結し、令和6年度から使用済ペットボトルの水平リサイクル(ボトル to ボトルリサイクル)に取り組めます。

(1) 協定を締結する事業者

- ①株式会社ライフドリンク カンパニー、協栄産業株式会社
- ②サントリー食品インターナショナル株式会社、サントリーホールディングス株式会社、ジャパンテック株式会社

(2) 取組に係る C02 排出量の削減効果

水平リサイクルの実施により、新たに化石由来原料からペットボトルを製造する場合と比べて、C02排出量が約60%削減されます。

(3) 協定締結予定日

令和6(2024)年2月20日

5 今後のスケジュール

令和6(2024)年2月

- ・ 市ホームページに掲載
- ・ アプリ プレ運用開始 (~3月31日)

令和6(2024)年4月1日

- ・ アプリ 本格運用開始
- ・ 使用済ペットボトルの水平リサイクル開始



足利市ゼロカーボンシティ宣言

私たちが住む足利市は、北は緑豊かな山並み、南には広大な関東平野が広がり、中心部を東西にわたって渡良瀬川が流れる自然豊かで、数多くの歴史文化遺産に恵まれたまちです。

このような先人たちから受け継がれてきた風光明媚な郷土足利の環境を守り次世代へ引き継いでいくため、これまで市民の皆様とともに様々な環境施策に取り組んできました。

近年、世界各地で地球温暖化が原因とされる気候変動が顕著になり、国内においても集中豪雨などの異常気象による甚大な災害が発生しています。

私たちは、より一層危機感を持って地球温暖化対策に取り組み、脱炭素社会の実現を目指し、持続可能な循環型社会の形成を促進していく必要があります。

そこで、足利市の環境像として掲げた「豊かな自然と人と歴史が調和する環境にやさしいまち足利」を目指すとともに、市民・事業者・行政が一体となり、「オール足利」で 2050 年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「カーボンニュートラル」実現に向けて全力で取り組んでいくことを、ここに宣言します。

令和 6 年 2 月 2 0 日

足利市長 **早川尚秀**

環境アプリケーション「あしかがエコ」



ロゴデザイン

あしかがエコ

アプリケーションアイコン



Android
スマートフォン用
(Google Play)



iPhone 用
(App Store)

